

平成 25 年度事業計画書

1. 25 年度事業実施の方針

昨年は、勝山城博物館開館20周年の節目の年でした。おかげさまで 多くの皆様方に支えられて、今日を迎えることができましたこと、心から御礼申し上げます。

今年は21年目の船出の年、第一歩を踏み出すにあたり、社会のニーズにこたえる新たな発展を目指さなければならないと思います。「何が大切で、どんなことができるのか」具体的に考え行動して行かなければなりません。

昨年9月、かなりの高いハードルが予想されました国による公益財団法人制度改革も、当館は無事に認可をいただき、本年（平成25年）4月1日より公益財団法人として発足いたします。発足と共に制度や規約も変わり、いろいろと厳しいことも生じてまいりますが、業績を少しでも上げ存在を示していかなければなりません。歴史的な事、文化的な事は云うまでもなく、趣向を凝らした展示や地域の方々の文化・芸術活動の紹介、また これまで知らなかった未知の世界も積極的に開拓し、来館者に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしてまいりたいと思います。

はたや記念館「ゆめおーれ勝山」・越前大仏「清大寺」との3館共通券の発売も軌道にのり、平成22年度発売以来、売り上げの90%以上を博物館と大仏がしめております。今後も来館者の方々の満足度が100%になることを念頭に置き、それぞれの施設で改善充実していかなければならないと思います。

昨年秋には白山平泉寺歴史探遊館「まほろば」がオープン、新しい観光スポットが勝山にまた一つ加わりました。地元に住む人が喜んでこそ外からも多くの人々が来るといえるものです。お膝元にある当館との絡みや対策も考えていくことが肝要かと思えます。また、平成22年12月、勝山市と当館との間で歴史遺産の保存と活用を図る観点から連携検討委員会を設置し、現在 連携にあたっての時期や方法などの課題を検討中です。官民が一体となり、素晴らしいコラボレーションでつなぐ事業を進めていくということは、勝山市にとって今までにない画期的なことで、着実に成果を上げていけるものと信じます。年2回の委員会開催で、課題や問題解決が具体化するには時間を要すると思えますが、早期の実現を望んでいるところです。

優れた芸術の展示は、ひとの心を感動させ、豊かな気持ちにしてくれる力があります。「無料なら入る」「有料になると足は遠のく」のではなく、お金を払ってでも良いものを鑑賞する心をもってほしいと思います。

今年も常にチャレンジ！ 勝山城博物館ならではの独特の世界をつくり、魅力発信に努めてまいります。

2. 事業の概要

(1) 主な事業

① 平成お天守塾「勝山城清明茶会」

日 程 平成25年4月21日(日)
茶 席 券 6,000円×200人(内500円は入館料)
会 場 蘭月の間、4階ホール、2階障壁面前、庭園東屋
開催の趣旨 毎年好評を得ている茶会「清明茶会」も7回目になります。勝山市茶道連合会や福井市閑友会に加え、今年は石川県から裏千家北陸信越ブロック有志一同と福井市表千家茶の湯同好会澤崎宗道有志一同を迎えて、各流派それぞれの流儀の特色を生かし濃茶席・薄茶席・野点席・点心席を設けた茶会を開きたいと思います。お茶事を通じて、新聞・テレビ等のマスコミ関係及び各市町村に当館を取り上げて広報していただき、福井県内外に当館の名のイメージアップや当館の存在を再認識させ、また、当館のお茶会ならぜひ出席したいと思っただけのすることを目指し、さらに発展させていきたいと思ひます。

② 特別展「勝山の古絵図」(仮題)

会 期 平成25年7月28日(日)～9月29日(日)64日間
会期中無休館
会 場 4階ホール
展示の趣旨 勝山に残る色々な用途の絵図・地図を一堂に集めて鑑賞していただく。
展 示 資 料 ・城絵図・江戸藩邸絵図・町絵図・村絵図・近代の地
図・描かれた場所の現状写真
※町絵図を見ながら観光ボランティアによって町中の案内をしても
らう
特別展入場料 大人600円×2,700人、子供300円×300人
解 説 図 録 700円×50冊

③ 納涼花火大会見物&ナイトミュージアム

日 程 8月14日(日)午後7時から9時30分まで
花火見物は午後8時から9時まで、6・5階展望台から。
展示室も観覧できます。夜見る甲冑は昼以上に不気味さを増しています。そのような切り口から甲冑や武具の美に興味をいただければと思います。ソフトクリーム等も販売できればと思います。
入 館 料 大人500円×30人

小・中・高校生 200 円×20 人

④ かつちやまゴスペル2013

日 程 10 月上旬の土曜日夜 7 時から 8 時半
会 場 2 階障壁面前
主 催 勝山ウィンディフレンズ・勝山城博物館共催
共 演 大野のゴスペルグループ
入 場 料 大人 300 円×100 人
趣 旨 クラシックのシャトー・コンサートがなくなった代わりにゴスペルコンサートを定着させたい。今年の第 1 回は開館 20 周年記念ということで、東京からプロバンドを加えて盛り上がりましたが、今回は大野からアマチュアグループを迎えてアットホームなコンサートにしたいと思います。大障壁面に囲まれて聴くゴスペルファンを多くしたいと思います。

⑤ 平成お天守塾「第 8 回 越前勝山城絵画作品展 お城を描こう」

開催予定 絵画作品募集期間 6 月中旬～10 月上旬
表彰式 11 月 10 日(日)午後 2 階障壁面前
展示会 11 月 10 日(日)～11 月 24 日(日) (15 日間)

開催の趣旨 子供たちの豊かな想像性を育てる目的で創設した平成お天守塾の事業の一つとして開催する絵画作品展です。県内外の幼稚園・保育園・小中学校から広く募集し、表彰・展示します。「ふるさとのお城」を描くことによって生まれる郷土の歴史への関心、ひいてはふるさとを愛する心にも結び付けばと始まったこの作品展も 8 回目を迎えます。近年、遠くは埼玉県からの応募もあり、700 点を超える作品が集まります。勝山城博物館に来て写生する姿も多くなり、徐々に子供たちの中にふるさとのお城に対する興味も湧いてきているのではと思います。勝山市エコミュージアム「わがまち魅力醸成事業」に助成金申請予定。

⑥ 新春特別陳列 館蔵品展「賤ヶ岳合戦と豊臣秀吉」(仮題)

日 程 平成 26 年 1 月 1 日(水)～1 月 19 日(月)17 日間
会 場 3 階常設展示室の一部
趣 旨 毎年恒例になった正月の新春館蔵品展です。平泉寺への初詣に来られた方に当館の普段公開していない資料を見てもらえればと思います。来年の NHK 大河ドラマは「黒田

勘兵衛」がテーマとなりますので賤ヶ岳合戦図屏風を中心に館蔵品で展示を組み立てたいと思います。

展示資料 ・ 賤ヶ岳合戦図屏風・白綾子地花筏文様小袖
・ 川中島合戦図屏風、他

⑦ 勝山市主催写真コンテストに協賛し展示会を開く

主 催 勝山市

協 賛 勝山城博物館他

募集期間 平成 25 年 4 月～26 年 4 月

展示期間 平成 26 年度中の 1 カ月間ぐらい

内 容 勝山市主催の写真コンテストに協賛金を出し「勝山城博物館部門」を設定してもらいます。

- ・ メリット 協賛部門の写真の使用権を得ます。
勝山市が大々的に行う広告に協賛者名と部門名を P R できます。
- ・ 当館としては最優秀 1 点・優秀 3 点・入選 6 点ほどを選定し、館内で勝山城部門に応募してきた作品を一定期間展示します。この時の賞金は当館が負担することになります。

(2) 主な文化・貸館事業

①月例茶会の開催

期 間 5、7、9、11 月の第一日曜日（4 回）

会 場 2 階和室「蘭月の間」

主催者 勝山市茶道連合会（荒井敏子代表）・勝山城博物館共催

来館者等でお茶を希望する方に、抹茶（月によっては煎茶）を有料で提供しています。これは博物館の行う文化活動の一環として、茶道に親しみ博物館への理解を深めてもらうための行事です。平成 15 年 10 月に始め、今年で 11 年目となります。

その他 ピアノ教室発表会などの予定も入っております。

随時当館の文化事業として相応しいイベントその他催し事や貸館の申し込みを受け付け、また、さらに多くの申し込みがあるように積極的に働きかけていきます。なお、蘭月の間近くの渡り櫓を会議や小展示を行えるフロアとして開放しておりますので、より利用者も増えるものと思われま

(3) 学芸活動

- ①引き続き大規模な燻蒸は見送り、害虫やカビの発生を予防するため殺虫剤の設置や清掃等の日常管理を徹底して行い、貴重な館蔵資料の保存に努めたい。
- ②館蔵の資料をはじめ勝山市や大野市に残る歴史資料や武具、また地元ゆかりの芸術家等の調査・研究を進めて、常設展示では補えない地元密着した展示展開を特別展や企画展といった形で図ります。
- ③武具や城郭に関する参考資料の調査・収集を進め、参考資料の収集量と研究内容によって、資料の調査研究や学校教育等の授業に利用してもらえるような側面を持った施設を目指します。

(4) 勝山城友の会活動

- ① 総会・講演会の開催 4月14日(日)
講師 川上仁一さん
(甲賀流忍術伴党 21代宗師家、三重大学特任教授)
- ② 春の館外研修旅行 5月28・29日丹波・但馬・因幡方面(研修部)
- ③ 館外研修写真アルバムの編集・発行
- ④ 友の会だより第20号の編集・発行(広報部)
- ⑤ 博物館事業の作業補助や展示会の監視員ボランティア(文化部)

(5) 広報活動

主な事業に掲げた当館事業を、勝山市広報や新聞・テレビなどのマスコミ報道、ポスターやチラシの郵送(福井県内の主要公共施設、北陸三県の博物館等)、インターネットのホームページ等を通じて紹介に努めます。ホームページでは必要に応じて地域の情報を掲載し、地域と共に勝山城博物館を全国へ情報発信します。北陸三県、滋賀県、名古屋方面の観光業者に行事予定表やパンフレットを送付し、団体客の利用促進をはかります。

3. 財団運営に関する会議の開催

(1) 定例理事会の開催 2回以上

新年度の事業計画・予算その他の議案等の審議、承認のため、2月または3月に開催します。

前年度の事業報告・決算報告、その他の議案等の審議、承認のため、5月または6月に開催します。

(2) 定例及び臨時評議員会の開催 2回以上

評議員会は、理事会の開催後に3月及び毎事業年度終了後3カ月以内に開催します。